

auカブコム証券株式会社

2021年3月期

# 決算説明資料

2021年4月26日



## ミッション

---

### すべてのひとに資産形成を。

資産形成が求められる時代に、  
機関（プロ）と個人の垣根を越えて、  
すべてのひとが、もっと自由で豊かな投資活動ができる様にします。

## 経営ビジョン

---

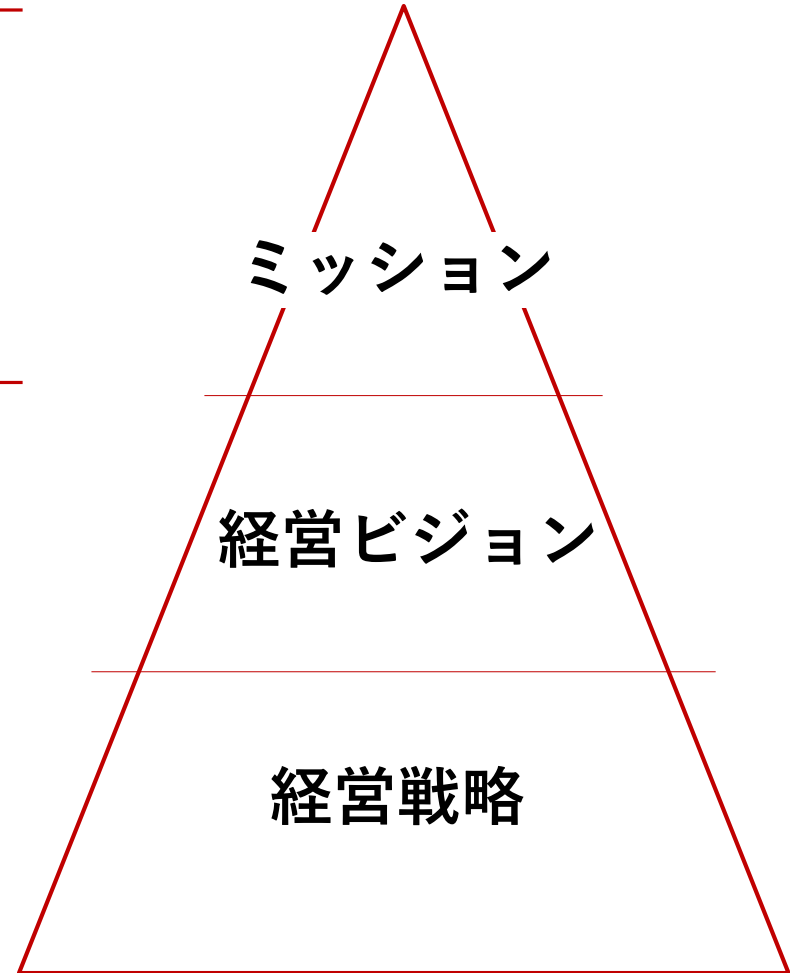
### ONE AND ONLY

### 先進性、多様性ファースト。

常にデジタル・トランスフォーメーションし続ける先進性と  
変化が激しい時代に対応する多様性を発揮し、  
お客様の投資成績向上を徹底追及します。

### 3社の強みで、生み出す。

総合金融機関としてのMUFGの信頼、  
au・KDDIの持つスマホ経済圏、  
そしてIT証券黎明期から脈々と培われたカブコムのデジタルテクノロジー。  
タッグを組んだ3社の強みで「他に無い」サービスを生み出します。



# 決算サマリ：前年対比

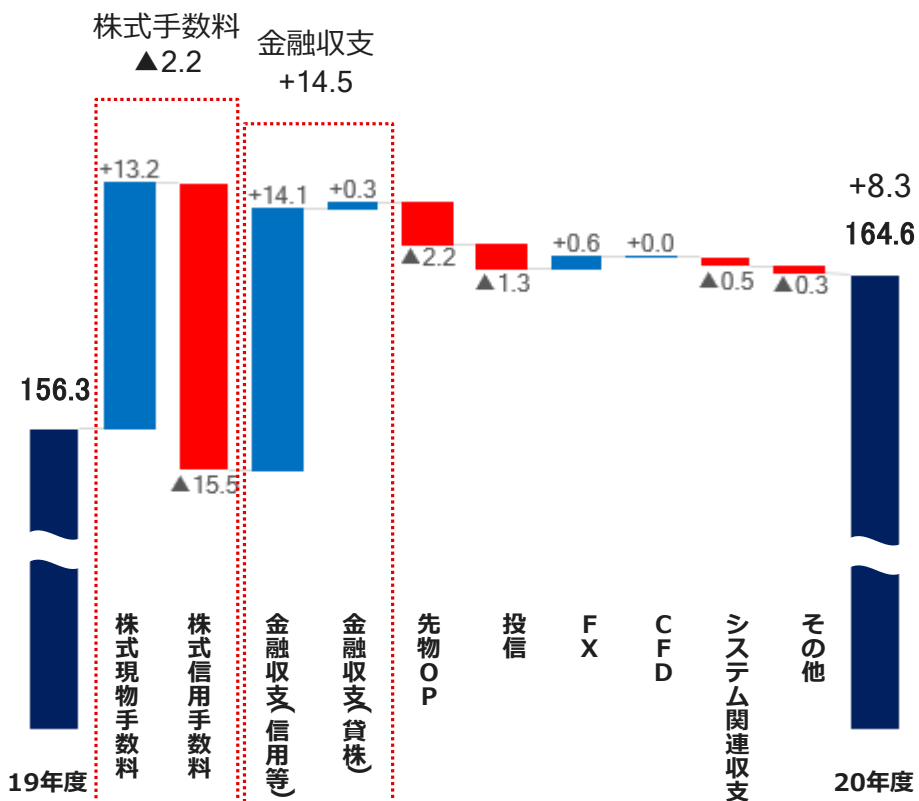
- 市況好調。純営業収益は164.6億円（+5.4%）。
- 販管費は+6.2億円（+4.7%）も、特殊要因の貸倒引当金6.1億円を除けば横ばい。
- 上記より、当期純利益は15.5億円（+1.5%）。

単位：億円	19年度	20年度	増減額	増減率
営業収益	193.4	194.4	+0.9	+0.5%
純営業収益	156.3	164.6	+8.3	+5.4%
販管費	132.1	138.4	+6.2	+4.7%
営業利益	24.1	26.2	+2.1	+8.7%
経常利益	24.6	26.6	+1.9	+7.9%
当期純利益	15.2	15.5	+0.2	+1.5%
株式等個人委託売買代金/日	10,521	15,010	+4,489	+42.7%
信用買残高/週次平残	22,025	23,884	+1,859	+8.4%

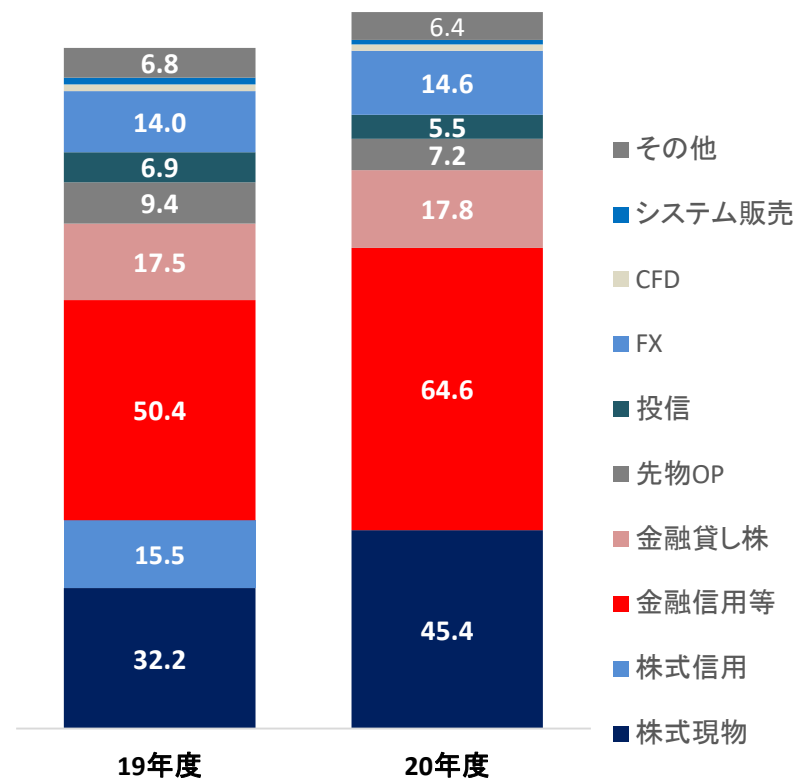
# 純営業収益：前年対比

- 市況好調により純営業収益は+8.3億円。
- 一方、信用手数料無料化の影響を、金融収支の増加ではカバーできず。

純営業収益増減内訳(億円)



純営業収益内訳構成(億円)

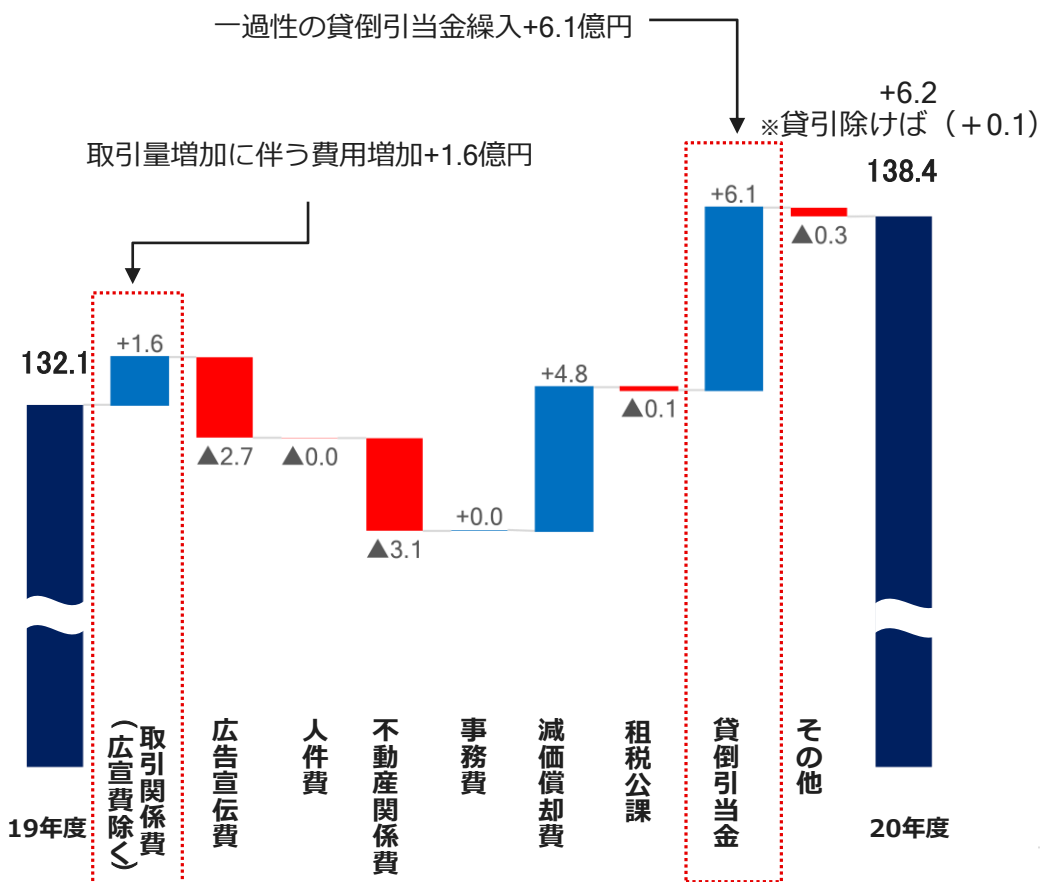


※ 第二小数点以下切捨のため、増減は完全に一致はしない

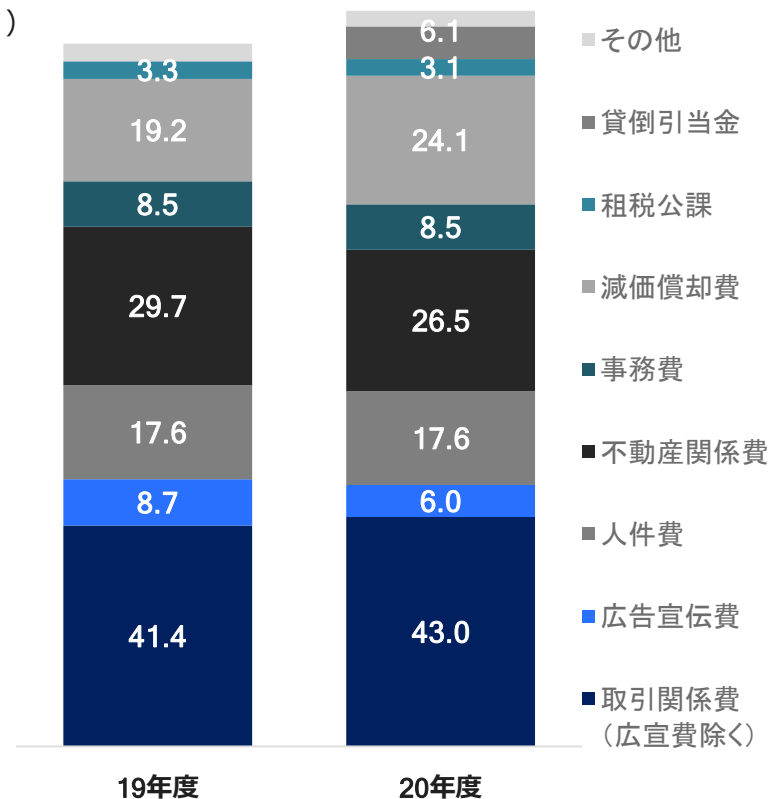
# 販管費：前年対比

- 取引増加に伴う取引関係費+1.6億円と貸倒引当金+6.1億円で、販管費は+6.2億円。
- なお、貸倒引当金を除けば+0.1億円と横ばい。

販管費増減内訳(億円)



販管費内訳構成(億円)



※ 第二小数点以下切捨のため、増減は完全に一致はしない

※ 不動産関係費=不動産費(支払家賃) + 器具備品費(システム経費)。減価償却費は、システム投資によるものが主

- **企業・開示情報**      <https://kabu.com/company/>
- **決算短信・決算説明資料**      [https://kabu.com/company/disclosure/accounting\\_line.html](https://kabu.com/company/disclosure/accounting_line.html)
- **口座数・約定情報等の推移**      [https://kabu.com/company/monthly\\_disclosure/order/default.html](https://kabu.com/company/monthly_disclosure/order/default.html)
- **顧客投資成績（信用評価損益率）の推移**      [https://kabu.com/company/monthly\\_disclosure/score/default.html](https://kabu.com/company/monthly_disclosure/score/default.html)
- **システムレポート**      [https://kabu.com/company/monthly\\_disclosure/system/default.html](https://kabu.com/company/monthly_disclosure/system/default.html)
- **店頭FX取引に係るリスク情報に関する開示**      [https://kabu.com/company/disclosure/fx\\_risk/default.html](https://kabu.com/company/disclosure/fx_risk/default.html)

## ■ お取引にあたってご注意いただきたい事項

各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。当社ホームページにて取引内容、リスク等の説明内容事項をご覧ください。

- ※証券投資は、価格変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は必ず約定するものではありません。お取引の際は、目論見書、約款・規程集及び契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※投資信託の購入は、基準価額の変動により元本を割り込み損失を被ることがあります。ファンドにより販売手数料とは別に、信託報酬・解約手数料・その他手数料等を要するものがありますが、各ファンド別に要件・料率等が異なりますので表示できません。お取引に際しては、目論見書商品毎 および目論見書補充書面投資信託をよくお読みください。
- ※信用取引・指数先物取引・指数オプション取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える 大きな損失を被ることがあります。又、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。
- ※外国為替証拠金取引FXは、取引金額がお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額となっており、投資額以上の損失が生じる可能性があります。又、外国為替証拠金取引は元本や利益を保証するものではなく、為替変動リスクや金利変動等のリスクを伴います。本取引において当社が提示する売値と買値の間には差額があります。
- ※外国債券の価格は、金利水準の変動により上下するため、償還前に売却する場合には、元本損失が生じることがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により、損失を被ることがあります。外国債券は、為替相場の変動等により、元本損失が生じたり、債券を発行する組織発行体が所属する国や地域、取引がおこなわれる通貨を発行している国や地域の政治・経済・社会情勢に大きな影響を受けたりするおそれがあります。外国債券を購入する場合は、委託手数料はかかりませんが、売買における売付け適用為替レートと買付け適用為替レートには差額があります。上記、適用為替レートは債券の起債通貨によって異なり、実勢レートに基づき当社が決定します。
- ※お取引に際しては、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※各商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ<https://kabu.com/cost>等をご参照ください。手数料には消費税が含まれています。
- ※掲載情報の最新情報は当社ホームページ<https://kabu.com/>にてご確認ください。

◆ご投資にかかる手数料等およびリスクについてはこちらをご参照ください。 <https://kabu.com/company/pressrelease/info/escapeclause.html>